



まーぶる通信

2011年7月20日

発行者 福富 恵美子／編集者 高田 一範

〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 39 番地 TEL (075) 874-5639 FAX (075) 874-5640

E-mail: marble.2009@room.ocn.ne.jp ホームページ: <http://www2.ocn.ne.jp/~marble09/>

2011 年度定期総会を終えて

理事長 福富恵美子

去る 6 月 19 日午後 1 時よりまーぶる定期総会が開かれました。

当日はご利用者もおられる中で、参加された方々は、普段のまーぶるの様子をご覧になりながらの総会となりました。

テーマは 2010 年度決算と 2011 年度予算案の審議を中心に来年度から取り組む新規事業についてはなされました。

入浴を中心としたデイサービス、ショートステイは私たちが聞いているだけでもそのニーズは大きくなってきております。法人としても来年度事業として承認されました。

次は、大家さんとの交渉、そして、行政との交渉が始まります。どちらも誠意を尽くしてこの事業の必要性を訴えていけばご理解を得れると思われませんが、一番大きな壁は資金です。新規事業を完成させるためには、ショートステイサービスを提供する場所を改装をする必要があります。それらの費用をまかなうには約 1,500 万が必要と思われます。

いつもいつもお願いばかりで申し訳ありませんが、みなさまのさらなるご協力をお願いいたします。

また、総会では職員の育成についても話題となりました。2012 年 4 月から法改正があり、介護福祉士の医療的ケアが認められるようになります。

まーぶるでは従来から医療的ケアの必要な方を積極的にお受けしてきました。今後もそのニーズは高いものと思われます。医療的ケアはパーソナルケアとして行ってきたのですが、今回の法改正で現場にどのような影響が出るか心配しているところです。ただ、どのような法律になろうとも一人一人の生活に必要な支援を個別に行っていくという姿勢は変えずにいこうと思っております。

今後ともみなさまのご指導ご鞭撻をいただきまして、さらなる発展をしていきたいと思っておりますのでなにとぞよろしくお願い申し上げます。



♪～新人職員紹介～♪

こんにちは。4月から職員にいたしました大橋奈緒子です。

私には、小学生の時に知的障がいのある友人がいました。

彼との会話はジェスチャーと表情のみ。そんな彼と遊ぶ時

間がとても楽しく感じられました。私を見つけたら近寄っ

てきてくれて、挨拶をあれはともあてきな笑顔を返して

くれたことは、今でもとても大切な思い出です。今思えば、

彼との出会いがこの仕事をしようと思ったきっかけだった

ように思います。



その後、高校へ入学し、福祉の勉強を始め、夏休みには毎年障がい児余暇支援事業に

参加させていただき、少しおつではありましたが、できなかったことができるようになっていく過程や「通じあえたかな?」と思えるような子どもたちの反応を見ることができ、

その度に見せてくれる笑顔が楽しみになっていました。

その度に見せてくれる笑顔が楽しみになっていました。

大学では福祉心理というものを学びながら教職にも興味を持ち、一時は教育への方向

転換を考えた時期もあったのですが、大学時代にバイトをしていた知的障がい児・者の

事業所での利用者様との関わりの中で、きらきらした笑顔に何度も出会うことができ、

自分が福祉に関わるきっかけをくれた人のことを思い出しました。

ここまで福祉を続けてこられたのは、友人、余暇支援のメンバー、利用者様の“笑顔”

があったからだと思っています。これからも、その笑顔を大切に、その笑顔と共に楽し

めるように頑張っていきたいと思っています。

まだまだ、勉強不足なところもありますが、どうぞよろしくお願い

します。

なお、3月31日付で
浦上 直輝が
退職しました。
これから新しい場で
がんばって下さい。

会員、ボランティア募集!

まーぶるの理念にご賛同頂ける方、共に障がい児者の地域生活を守る活動にご参加い

ただける方、ご入会ください。

【会員】

年会費 2,000 円（年度の途中からでも入会できます。）

年会費を添えて事務所へお申込みください。

○総会にご参加頂けます。（議決権） ○出資金の貸付にご協力頂けます。

【ボランティア】

☆有償介護ボランティア（登録ヘルパー）

ホームヘルパー 2 級以上、介護福祉士、看護師の資格を持った方。居宅介護、外出

支援等の活動をしていただき、規程による給与をお支払いします。

☆（無償）介護ボランティア

資格に関わらず、居宅介護、外出支援等の活動をしていただきます。

※食事、交通費、活動費の一部として、一日 1,000 円支給します。

☆有償運転ボランティア

運転協力者講習会を修了された方。公用車、自家用車での送迎を行っていただき、規

程による給与をお支払いします。

【法人理念】

大理石はいろいろな石の結晶が集まって1つの石を構成し、各自がとけ込むことなくそれぞれの色を主張しつつきれいな色彩を放っている。同様に、私たちの住む地域にも様々な人々がいてその一人一人がかけがえのない存在であり、そのかけがえのない一人一人が集まり、お互い支え合って一つの地域社会を構成している。私たちはそのありようを憲法13条、25条の下に支えていきたい。

- ①障がいにより地域での生活が困難な人々のかかえる問題を彼ら、彼女らと共働して解決します。
- ②障がいにより地域での生活に問題をかかえる彼ら、彼女らのニーズに基づいた支援を行います。
- ③社会に対し、障がいにより地域での生活に問題をかかえる彼ら彼女らの理解と受け入れを求めて情報発信を行うことで、彼ら彼女らの基本的人権を守り、その幸福追求と自己実現及び自立生活を目指します。
- ④彼ら、彼女らが自主的に集い日中活動を行う場と、必要なときに宿泊ができる場を共に作ります。

サポーター募集！

**まーぶるはサポーターの皆さまからの
寄付金で支えられています。**

重度障がい者や難病患者の地域生活支援には、医療的ケア、熟練した介護技術と信頼関係が必要です。

重度重複障がい児、者は、個別性が強く新しいヘルパーとの関係づくりには、慣れた介護者との同行を繰り返し、長期間に渡って徐々に慣れていく必要があります。

この同行介護の期間を十分に行わないとそのストレスから介護を受け入れられないだけでなく、体調を崩したり、入院に至る事もあります。

ホームヘルパーや介護福祉士は資格取得時に医療的ケアを行うための十分な訓練を受けていません。

サポーターの皆さまからの
寄付金により、この同行介護や医療的ケアを安全に行う為の訓練ができます。

5,000 円／年

出資金募集！

出資金にご協力ください。

NPO法人まーぶるの会員様であれば、どなたでもご出資いただけます。

○10万円1口で5年間貸してください。1口毎に0.1%の利息を付けてお返し致します。(0.5%まで)

○お貸し頂いた出資金は、ヘルパーの研修や事業所の設備拡充の為に使わせて頂きます。

10万円／1口

お問い合わせ：NPO 法人まーぶる 福富まで